

皇學館大学名張学会の取り組み

平成21年度の取組と成果

1. ボランティア意識・意欲の向上促進

学生ボランティアスタッフのコーディネート機能強化ならびに、学生への発信継続による活動の活性化、ボランティアに対する意識・意欲向上策として下記を実施した。

- ・ボランティア講習会の開催（2回）
- ・カウンセリング講習会の開催（1回）
- ・「学内クリーンボランティア」による経験値の積み上げ（春から秋まで実施）

2. 学生・教職員の健康意識の向上

- ・「手軽な健康相談」の継続実施による「能動的な健康意識向上活動」の推進。
- ・健康診断結果より、要再検者に対しては確実な受診と健康状態の改善を支援する。
- ・インフルエンザ等感染症予防のため、うがい・手洗い励行、手の消毒を広く呼びかけた。

3. 学生・教職員の生活リズムの適正化促進

- ・キャンパスセミナーや修学指導等で、「振り返りシート」を活用して支援した。
- ・時間外勤務に関する改善ポイントの絞り込みと改善の実施により、職員の健康増進を図った。

4. 分煙化の徹底

学内における「分煙化」の更なる徹底を図るため、屋外喫煙の完全実施（21年4月）。これにより分煙が定着した。

平成22年度の取組目標

1. ボランティア意識・意欲の向上（継続）
2. 学生・教職員の健康意識の向上（継続）
3. 学生・教職員の生活リズムの適正化促進（継続）

目標達成に向けた取組の内容

1. ボランティア意識・意欲の向上促進

・「ボランティア講習会」「カウンセリング講習会」「学内クリーンボランティア」の継続実施により、さらなる意欲向上を図る。

2. 学生・教職員の健康意識の向上

- ・手軽な健康相談窓口の設置継続と活用の促進
- ・生活習慣病を中心とした健康管理・改善指導の強化

3. 学生・教職員の生活リズムの適正化促進

- ・キャンパスセミナーや修学指導等で「振り返りシート」を活用して、引き続き支援する。
- ・生活リズム適正化促進のため、職員の時間外勤務削減に継続して取り組む。